

# 母校の大学院で学んでみませんか!

**ビジネスデザイン研究科** 21世紀社会デザイン研究科 異文化コミュニケーション研究科 秋季入学試験を実施

社会人の再教育を目的の一つとした新しいタイプの大学院教育を実践している。立教大学大学院独立研究科の三研究科。池袋キャンパスにあり、昼夜開講制なので、仕事を続けながら学ぶことも可能です。在籍している多くの方が社会人で、年齢層は20代から60代、専業主婦の方から金融・製造・教育関係で就業している方等様々な方が学んでいます。また、特定の学部出身者ではなく、様々な出身学部の方が在籍しています。

## 大学院独立研究科

これまでの研究科は、文学部に文学研究科があるように学部を基礎としています。独立研究科はその名のとおり、学部を基礎と置かない独立した研究科として2002年4月に開設しました。そこでは、これまでの学問領域に捉われない多様な複合的な領域の講義がこれらから紹介する3つの研究科で展開されています。各研究科とも、昼夜開講制を採っており夜間と土曜の履修で修了が可能です。

## 21世紀社会デザイン研究科

NPO/NGO、ボランティア活動をはじめ21世紀の新しい公共性を担う「非営利組織」。ローカルな場からグローバルな場に至るあらゆる組織と社会制度の「危機管理」。そして市民の知と協働の「ネットワーク」という三つのキーワードに、コミュニケーションデザイン、危機管理学、社会組織理論の三つの分野を有機的に組み合わせ、新しい組織理論の追求と、専門的なスキル、マネジメント能力を体系的かつ実践的に修得する教育研究活動を展開しています。

## ビジネスデザイン研究科

確かな素養と幅広い専門的・先端的知識を駆使して、新しいビジネスを「デザイン」できる、21世紀ビジネスを切り拓く人材の輩出を目的に掲げ、その名称が語るように、今迄の既成概念を打ち破るMBAコースとして構想されています。専攻は「ビジネスデザイン専攻」1専攻で、「ビジネスデザイン専攻」1専攻で、「ホスピタリティデザイン」



詳細は <http://www.rkkyo.ne.jp/sp/sindaiakun/sd/> をご覧ください。

## 異文化コミュニケーション研究科

多文化が共存する国際社会において、人類の平和と発展の追求に欠かせないのが異なる文化的背景を持つ者同士のコミュニケーションです。人々の思考、言語、習慣、行動には歴史や民族性によって蓄積された多様な文化が深くかかわっています。この多様性を目を向け、自然環境を含む形で文化を広く捉え直し、自然及び世界の多様な文化の存在を「異文化」として認識し、相互に理解し合い、国際社会の発展に資する研究を目的に設立されました。また、2004年度には博士課程後期課程も発足しました。専攻は「異文化コミュニケーション専攻」1専攻で「異文化コミュニケーション研究」と「言語コミュニケーション研究」の二つの研究領域、「環境コミュニケーション」・「通訳翻訳研究」等の4分野を対象複合的指導により異文化対応の専門能力と資質を高めます。

## 入学試験

2005年3月池袋キャンパスに大学院施設として11号館が竣工しました。3階フロアはすべてが独立研究科大学院生専用の院生室となっています。

## 整った大学院施設

2005年3月池袋キャンパスに大学院施設として11号館が竣工しました。3階フロアはすべてが独立研究科大学院生専用の院生室となっています。

## 奨学金制度・教育訓練給付金

「立教大学大学院給与奨学金」及び「日本学生支援機構奨学金(貸与)」制度があり、本研究科独自の「立教大学大学院独立研究科奨学金(給与)」が設けられています。また、「ビジネスデザイン研究科」と「21世紀社会デザイン研究科」は、教育訓練講座として厚生労働大臣から指定されています。(お問合せ) 立教大学独立研究科事務室 月・金 12時~20時半 土 10時~17時 03-3985-3321

## 定期代議員会・会員総会開催される

5月20日(土)に池袋キャンパス8号館にて定期代議員会ならびに第67回会員総会が行われた。定期代議員会では平成17年度事業報告ならびに決算報告、平成18年度事業計画ならびに予算が承認された。

会員総会では将来立教人として活躍を期待される学部生に給与される校友会奨学金、校友会外国人留学生奨学金授与式が行われた。

奨学金授与者は下記の通り。

- 〈校友会奨学金授与者〉 星 裕子(日本文学科)
- 若旅 徹(物理学科)
- 未廣 善也(化学科)
- 阿部 謙子(現代文化学科)
- 小杉 康子(現代文化学科)
- 磯部 美智子(コミュニケーション福祉学科)
- 海沼 武志(コミュニケーション福祉学科)
- 〈校友会外国人留学生奨学金授与者〉 龍 龍(会計ファイナンス学科4年次)
- 郭 龍(会計ファイナンス学科3年次)
- 謝 龍(観光学科4年次)
- 余 龍(観光学科3年次)
- 馬 龍(観光学科2年次)
- 余 龍(観光学科2年次)
- 瑞映(教育学科1年次)

## 地域支部代表者会議開催される

国内外の立教会の会長・幹事が集まる、第45回地域支部代表者会議が、4月22日(土)池袋キャンパスにて開催された。当日は昨年設立された長野県の伊那立教会、イギリスのロンドン立教会を含め、国内95支部、海外19支部から約140名の参加があった。

校友会・大学代表者挨拶のあと、服部総長補佐より「2006年入試状況報告」が行われた。都道府県別受験者数の資料をもとに行われた報告では、どのように地元で「立教大学」を広めるかについて、参加者から意見が出された。

また、今年4月に順調なスタートを切った、経営学部および現代心理学部のそれぞれ白石経営学部長、前田現代心理学部長から「新学部」の展開」と題した講演会が行われ、参加者は真剣に聞き入った。



## 体育会OB・OGクラブ総会開催される

6月30日(金)太刀川記念館において、平成18年度体育会OB・OGクラブ総会が開催された。今年1月に体育会に新規加盟したA号軟式野球部、男子ラクロス部、女子ラクロス部の各OB・OG会も体育会OB・OGクラブに加入した。

懇親会では新たな体育会グッズとしてサンバイザーや、メッシュバッグ、ビーチサンダルの販売も行われた。

また、来年は体育会OB・OGクラブ創立60周年を迎える。2007年秋に記念パーティーを開催予定。

〈体育会OB・OGクラブゴルフ大会について〉

▽日時 8月29日(火) 午前8時1組目スタート予定

▽会場 狭山ゴルフクラブ (入間市下谷ヶ貫492)

※体育会出身者の方であればどなたでも参加できます。女性の参加も大歓迎です。問合せ先 立教大学校友会内 体育会OB・OGクラブ事務局 川東 03-3985-2605 kyouun@gp.rkkyo.ac.jp

## 平成17年度 決算書(自.平成17年4月1日~至.平成18年3月31日)

収入の部 (単位:千円)					
科目	平成17年度予算(A)	平成17年度決算(B)	差異(△減)(B-A)	予算対比(%) (B/A)	摘要
1.当期経常収入	184,560	184,591	31	100	
2.維持会費	21,000	20,899	△101	100	
収入計	205,560	205,490	△70	100	
前期繰越金	25,551	25,551	0	100	
合計	231,111	231,041	△70	100	

  

支出の部 (単位:千円)					
科目	平成17年度予算(A)	平成17年度決算(B)	差異(△減)(B-A)	予算対比(%) (B/A)	摘要
1.当期経常支出	162,025	148,469	△13,556	92	
2.積立金繰入額	5,000	10,000	5,000	200	校友会積立
3.会館修繕等引当金	0	10,000	10,000		会館の大規模な修繕のための積立
4.予備費	5,000	0	△5,000	0	
5.将来計画積立金	5,000	10,000	5,000	200	将来計画積立
6.募金	20,000	20,000	0	100	新赤レンガ募金(平成20年度まで大学への寄付)
7.体育施設充実引当金	10,000	10,000	0	100	大学体育施設充実のための積立
支出計	207,025	208,469	1,444	101	
次期繰越金	24,086	22,572	△1,514	94	
合計	231,111	231,041	△70	100	



講演会が行われ、参加者は真剣に聞き入った。



各部の春季成績、新たに3部が体育会に加盟し50部が健闘中! 体育会新規加盟!

1月の体育会総会にて、A号軟式野球部、男子ラクロス部、女子ラクロス部の体育会加盟が承認された。A号軟式野球部は東京六大学軟式野球連盟に所属、男子ラクロス部と女子ラクロス部は関東二リーグに

所属している。これにより、体育会は50部となった。

硬式野球部、首位打者&ベストナイン受賞!

4月、5月に神宮球場で行われた東京六大学野球春季リーグ戦にて、主将の小野寺が立大史上18人目とな

陸上競技部入賞!

5月に日産スタジアムなどで行われた第85回関東学生陸上競技対校選手権大会。女子100メートルで高橋(社3)が2位、男子2部100メートルでも樋口(法3)が3位に入るなど、9種目で入賞した。また、男子2部対校戦でも85校中8位となった。

写真・情報提供 体育会機関紙「立教スポーツ」のホームページを覗いてください。

http://www.rkkyo.ac.jp/sports/

また立教スポーツでは定期購読者も募集しております。詳しくは 03-3985-2876 体育会本部内立教スポーツ編集部まで